

科目名	芸術（美術）Ⅱ Art（Fine Arts）Ⅱ			担当教員	永井 崇幸 （窓口教員：坂本具償）		
学年	2年	学期	前期	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	16120023	単位区分	履修単位
学習目標	構想画、デザイン画、あらゆる表現方法による絵画表現を通して、個々の創造力を伸ばし、豊かな感性と心情を養う。イメージを膨らませて、自主的に創造する価値と喜びを感じさせる。						
進め方	絵画表現を通して、独自のイメージを膨らませ、自己の表現を追求させる。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 構想画 － 未来都市を描く（10） 着彩			・テーマに沿ったイメージは、どのようにして引き出すことが出来るかを考える。 ・CGの発達により、意識のないままに仮想現実（バーチャルリアリティ）があふれていることを認識する。それらのイメージを再構成して、独自のイメージとして表現することが出来る。 ・幾つかの制作条件のもとで、未来の都市空間を豊かなイメージを膨らませて表現することが出来る。 ・直線・曲線を使い分けて建造物と都市空間を表現することが出来る。 （A-1）			
	2. デザインと描写 はめ絵「理想の世界」 － 定められた空間の構成（10） 着彩			・自分でデザインする外形を決定する。 ・指定された条件下で定型の形を生かして表現することが出来る。 ・デザイン的な色面構成の中に精密な描写をすることが出来る。 ・制作に必要な資料を準備し、テーマに沿った表現が出来る。 （A-1）			
	3. 自由制作（9） 着彩			・自分の制作に必要な参考の資料を準備する。 ・あらゆる絵画表現手段を用いて作品制作する。 ・自分の定めたテーマを感性豊かに表現することが出来る。 （A-1）			
評価方法	前期末実技評価（1）						
履修条件	自己のイメージをどのように豊かに表現出来ているか。 学習内容の全実技作品を時間数の割合で点数化して評価（90%）（作品が授業時数に相応しい内容で完成。60%）、制作態度（10%）を考慮して総合的に評価する。						
関連科目	美術Ⅰ（美術）（1年） → 美術Ⅱ（美術）（2年）						
教材	1年時購入のスケッチブックと絵の具（アクリルガッシュ）を使用。						
備考	自主的に美術館・ギャラリーなどの鑑賞を奨励。鑑賞レポートは随時受付け、評価に加える。 単位追認は、未提出・未完成の作品を完成させて提出する。						